

平成29年10月  
決算常任委員会

## 発 言 通 告 書

H29年 10月 17日

吹田市議会決算常任委員会委員長 倉沢 恵 様

吹田市議会決算常任委員会委員 吉瀬 武司

次のとおり発言したいから、吹田市議会決算常任委員会に関する運営要領第13条第2項、第7項及び第8項の規定により通告します。

発言の種類	総 括 質 疑
質問方式	一 問 一 答 方 式
発 言 の 要 旨	
1.	小中学校校舎大規模改造事業、小中学校トイレ施設整備事業等について
	(1) 大規模改修時に学校教育部や、校長の意見や要望は反映されているか。
	(2) トイレの洋式化に関する整備の適正化率とは？ 【行政経営部、学校教育部】
2.	職員体制計画（案）について
	(1) 大量の新規採用を行ったが、2年間で病気休職者が増加している。
	研修や職員配置等を問う【総務部、児童部】
3.	職員会館の維持管理費用について
	(1) 管理委託料の中で警備委託料など費用負担のないものについては、面積按分に
	応じた費用負担を求めるべき【市長】
4.	特殊詐欺に関して
	(1) 高齢者対象の特殊詐欺が増加している。
	危機管理室が所管となっているが、福祉部の認識を問う。【危機管理室、福祉部】
5.	空家対策について
	(1) 認定空家や、行政代執行までの取組みは、法定相続人の調査が困難となっている。
	固定資産税情報の活用が必要【都市計画部、税務部】

6. はり・きゅう・マッサージクーポン券事業について
(1) 予算の1/3の執行状況となっている。事業設計の課題を問う。【市長】
7. 通院困難者タクシークーポン券事業について
(1) 予算の1/10の執行状況となっている。事業設計の課題を問う。【市長】
8. 市費事務職員の配置について
(1) 他市にほとんど例のない長期継続事業となっている。市費の予算査定の状況を含め事業の再構築を検討する仕組みが必要【学校教育部、行政経営部】
9. シティプロモーションの活動と広報について
(1) 広報の現状の予算にシティプロモーションの発信するものは含まれていない。 シティプロモーションの発信力を高める必要がある。【都市魅力部、総務部】
10. こどもプラザ事業と留守家庭児童育成室事業について
(1) こどもプラザ事業は、小学校区により実施回数等に大きな差が生じている。 課題と今後の取組みを問う 【市長】

備考・発言通告書の提出期限は、10月17日（火）午後3時までです。

・発言の要旨の記載は、所管部(室・課)が分かるように具体的に記入してください。





平成29年10月  
決算常任委員会

## 発 言 通 告 書

平成29年10月17日

吹田市議会決算常任委員会委員長 倉沢 恵 様

吹田市議会決算常任委員会委員 石川 勝

次のとおり発言したいから、吹田市議会決算常任委員会に関する運営要領第13条第2項、第7項及び第8項の規定により通告します。

発言の種類	総 括 質 疑
質問方式	一 問 一 答 方 式
発 言 の 要 旨	
1. 文化・コミュニティ施設について	
(1) 各部が認識している文化・コミュニティ施設の位置づけと、ホームページ上の文化・コミュニティ施設の位置づけにズレが生じている。見直すべきではないか。【市長】	
(2) 全施設を統一的なフォーマットを使用してネット申し込みができるようにするなどして、施設の利用を更に便利にすべきではないか。【市長】	
2. 小学校の修学旅行について	
(1) 行き先が毎年申し合わせたように広島になっていることについて、教育長及び市長はどのような見解を持っているのか。総合教育会議の場において、修学旅行のあり方について議論してはどうか。【教育長・市長】	
3. 農業政策について	
(1) 都市農業振興基本法が施行されたことを受けて、積極的な農業施策の推進を何度も提案しているが、平成28年度においても全く検討がなされておらず、検討する部署すら設けられていない。農政を更に推進するための新たな専門担当を設置すべきではないか。【市長】	

備考・発言通告書の提出期限は、10月17日（火）午後3時までです。

・発言の要旨の記載は、所管部(室・課)が分かるように具体的に記入してください。

平成29年10月  
決算常任委員会

## 発 言 通 告 書

平成29年10月17日

吹田市議会決算常任委員会委員長 倉沢 恵 様

吹田市議会決算常任委員会委員 五十川 有香

次のとおり発言したいから、吹田市議会決算常任委員会に関する運営要領第13条第2項、第7項及び第8項の規定により通告します。

発言の種類	総 括 質 疑
質問方式	一 問 一 答 方 式
発 言 の 要 旨	
1. 市庁舎の窓口等の改修について	
(1) 平成28年度の市庁舎の窓口等の改修で支出した金額の回答を求める。 【総務部、副市長、市長】	
(2) 上記(1)の市庁舎の窓口等の改修の理由等の明示を求める。 【副市長、市長】	
2. 文書郵送について	
市が発送する郵便物の宛先とその内容物、目的等が把握されていない。加えて、誤送付等も頻発しており、その費用も大きなものとなっている。早急な改善が必要といえるが、具体的対策についての明示を求める。【総務部、副市長、市長】	
3. 一般職非常勤職員の勤務形態等について	
(1) 平成28年度の一般職非常勤職員の時間外勤務が約35,000時間と非常に大きな数字となっている等、勤務形態等の改善がなされているとはいえない。明確な回答を求める。 【総務部、副市長、市長】	
(2) 臨時雇用員の任用等の実態についての明確な回答を求める。【総務部、副市長、市長】	
4. 各出先機関について	
平成28年度のJOBナビすいた、情報発信プラザ、消費生活センターの各運営に支出した額等の明示を求める。 【副市長、市長】	

備考・発言通告書の提出期限は、10月17日(火)午後3時までです。

・発言の要旨の記載は、所管部(室・課)が分かるように具体的に記入してください。

平成29年10月  
決算常任委員会

## 発 言 通 告 書

2017年10月17日

吹田市議会決算常任委員会委員長 倉沢 恵 様

吹田市議会決算常任委員会委員 池淵 佐知子

次のとおり発言したいから、吹田市議会決算常任委員会に関する運営要領第13条第2項、第7項及び第8項の規定により通告します。

発言の種類	総 括 質 疑
質問方式	一 問 一 答 方 式
発 言 の 要 旨	
1. 一般会計の歳入のうち款18諸収入、項6雑入において、収入未済額や不納欠損額が平成27年度よりも増えている。多くは生活保護法第78条に関するものとのことであるが、収入未済額、不納欠損額を減らす方策について、平成28年度はどのように行い、結果どうであったのか。【福祉部、税務部】	
2. 『平成28年度監査結果報告書』で指摘されている不適切な事務処理の数々は、『平成27年度監査結果報告書』に書かれた要望に沿って研修、内部統制の体制、業務遂行しておれば、発生しなかったことではないのか。【総務部、副市長】	
3. 事業者からの見積金額を契約の予定価格にしている場合がある。単独随意契約で見積先と契約先の事業者が同一の場合、契約金額の妥当性、適正性をどのように確認、担保するのか。【総務部、副市長】	
4. 平成28年度の決算額について、平成28年度予算編成方針は、単なる方針であり、守らなくてもよいのか。【行政経営部、市長】	
1) 普通建設事業における一般財源の額の目安を年平均30億円としているが、平成28年度は30億円を超えている。	
2) 一般会計の建設事業債の発行額の目安として、公債費元金償還額以下とするとしているが、平成28年度の建設事業債発行額は公債費元金償還額を約5億円上回っている。	

備考・発言通告書の提出期限は、10月17日（火）午後3時までです。

・発言の要旨の記載は、所管部(室・課)が分かるように具体的に記入してください。

平成29年10月  
決算常任委員会

## 発 言 通 告 書

平成29年 10月 17日

吹田市議会決算常任委員会委員長 倉沢 恵 様

吹田市議会決算常任委員会委員 梶川 文代

次のとおり発言したいから、吹田市議会決算常任委員会に関する運営要領第13条第2項、第7項及び第8項の規定により通告します。

発言の種類	総 括 質 疑
質問方式	一 問 一 答 方 式
発 言 の 要 旨	
1 職場の環境改善について【副市長】	
近年にかかった費用及び内容を答えよ	
市民の皆さんのご理解を得ることが必要	
要する費用などについても市民に明らかにせよ	
2 入札の方式の変更等について【副市長】	
入札の方法や件数について答えよ	
これまでの応札者を排除するようなことはあってはならない	
3 子育て中の職員の子育て支援策等について【副市長】	
まずは実態把握が必要！	
どんな子育て支援をしているのか	
4 時間外勤務の算定方法等について【副市長】	
現状の算定方法の実態を述べよ	
5 市の外郭団体への市退職者の再就職について【副市長】	
広く公募しているというがその証拠はあるのか？	
6 固定資産税の減額の実態などについて【副市長】	
市民の皆様に明らかにせよ	
市民の皆様に理解を求めることが必要	

備考・発言通告書の提出期限は、10月17日（火）午後3時までです。

・発言の要旨の記載は、所管部(室・課)が分かるように具体的に記入してください。



